

# 住民税まで年金天引き、寡婦医療は廃止

日本共産党市議団

住民犠牲おしつけに反対をつらぬく

## 工事費増える

鯉田工業団地



広がる  
不透明感

市長と企画調整部長は市立病院助成申請をめぐり、秘密に交渉していました。総務委員会で市長は横を向いて、ほおづえをつくなど、常識のない姿勢をとり続け、質問中の川上議員に注意を受ける有様でした。

## 助成5千万円減る

市立病院



**軟弱地盤**「利用せず」が「地盤改良し利用」へ変更。工事費増。**オートレース駐車場**、いったん消えた取り込み計画が、最終段階で復活しました。**調査報告書** ともに読まず、6510万円支払いました。**土地売買契約書** 鉾害など三菱のリスク押しつけがくつきり。

**助成金** 内示は1億円だったのに、5千万円に減額決定。**原因** 担当部長が「私が要綱を見落とした」と答弁。どんな責任を取ったか不明です。**秘密** 市民に隠れ、県議、県幹部、金融機関に要請していました。**市長** 部長に知らせず、協会（病院側）に独自に面会したと答弁。

鯉田工業団地づくり

筑豊労災病院買取り

住民税の年金天引き（来年10月から）

年金200万円、75歳で1人暮らしの場合、天引きは3万5千円。介護保険料7万5千円、後期高齢者医療保険料9万4千円と合わせると約20万4千円にもなります。

「年金は減るのに、天引きは増やす」。血も涙もないやり方です。

報酬に手をつけず  
議員定数を削減



新たな定数は28人（飯塚17、穂波5、筑穂2、庄内2、額田2）。

「報酬は安泰、権限集中、住民との結びつきは弱まり、選挙では現職有利」になるのではないのでしょうか。

公聴会など住民意見を聞き、議会機能強化の観点から、定数ではなく報酬の削減を考えるべきです。

市民に知れたらまずいことは、事後承認でというやり方はおかしいわ。



75歳ひとり暮らし・年金200万円の場合

後期高齢者医療保険料  
住民税・介護保険料で

大引きは20万4千円

寡婦医療助成を廃止  
（さ来年10月から）

今回廃止は、福岡県の助成中止に便乗し、市が予算削減をねらって早々と決めたものです。

現在1032人が受けています（予算2200万円）。命と健康に、どんな深刻な影響が生まれるか、まるで考えていません。

日本共産党